

Ver 1.0

オフセット・クレジット(J-VER)制度に基づく  
温室効果ガス吸収プロジェクト申請書別紙  
モニタリングプラン

プロジェクト名	紋別市有林間伐促進型森作り事業
プロジェクト代表事業者名	紋別市

提出日 平成21年 10月 24日

受理日 年 月 日

最終版提出日 年 月 日

I. 純吸収量で考慮する温室効果ガス排出・吸収活動(方法論項目3)

プロジェクト吸収量・排出量				
吸収源(炭素プール)	吸収活動の説明	プロジェクト吸収量	温室効果ガス	備考
地上部バイオマス	間伐の実施により、追加的に地上部バイオマスが蓄積される。	間伐対象面積209.88haにおける吸収量	CO2	
地下部バイオマス	間伐の実施により、追加的に地下部バイオマスが蓄積される。	間伐対象面積209.88haにおける吸収量	CO2	
排出源	排出活動の説明	プロジェクト排出量	温室効果ガス	備考
該当なし				

※ 欄が足りない場合には追加して記入すること。

## II. 算定式（方法論項目5）

4. 純吸収量の算定 ※下記5-1から6-1に基づき、プロジェクトによる純吸収量を算定し、値を記入する。

地上部バイオマス中の年間CO2吸収量 $\Delta C_{total}$ = $\sum \Delta CAG,i + \sum \Delta CBG,i$					
年	2008	2009	2010	2011	2012
吸収量	1012.069	1012.069	1012.069	1012.069	1101.619

5-1. 吸収量(地上部バイオマス)の算定 ※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

<p>地上部バイオマス中の年間CO2吸収量 <math>\Delta CAG</math> = <math>\sum \Delta CAG,i = \sum (\text{Areaforest},i \times \Delta \text{TrunkSC},i \times \text{疎密度} / 10 \times \text{BEFi} \times \text{WDi} \times \text{CF} \times 44/12)</math></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <math>\Delta CAG,i</math> 森林経営活動(間伐)に基づく、階層<i>i</i>における地上部バイオマス中の年間CO2吸収量(t-CO2/年)</li> <li>• <math>\text{Areaforest},i</math> 階層<i>i</i>において森林経営活動(間伐)が実施された森林面積(ha)</li> <li>• <math>\Delta \text{TrunkSC},i</math> 収穫予測表等に基づく、階層<i>i</i>における単位面積当たりの幹材積の年間成長量(m3/ha/年)</li> <li>• 疎密度林地面積に対する樹幹投影面積の割合(最大値10)</li> <li>• <math>\text{BEFi}</math> 階層<i>i</i>における幹材積の成長量に枝葉の成長量を加算補正するための係数</li> <li>• <math>\text{WDi}</math> 階層<i>i</i>における成長量(材積)をバイオマス(乾燥重量)に換算するための係数(t/m3)</li> <li>• <math>\text{CF}</math> 樹木の乾燥重量から炭素量に換算するための炭素比率(0.5)</li> <li>• <i>i</i> 1,2,3... プロジェクト実施対象地における階層</li> </ul> <p>プロジェクト対象地においては、林小班ごとに林齢及び樹種が異なるため、階層の単位は林小班とする。各階層の <math>\text{Areaforest},i</math> についてはIII-1、<math>\text{BEFi}</math>、<math>\text{WDi}</math> についてはIII-2、<math>\Delta \text{TrunkSC},i</math> についてはVII追加(成長量)、<math>\Delta CAG,i</math> についてはVII追加(吸収量)を参照のこと。</p>
---

5-2. 吸収量(地下部バイオマス)の算定 ※方法論を参照し、以下に吸収量の算定式及び値を記入する。

<p>地下部バイオマス中の年間CO2吸収量 <math>\Delta CBG</math> = <math>\sum \Delta CBG,i = \sum (\Delta CAG,i \times \text{Rratio},i)</math></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <math>\Delta CBG,i</math> 森林経営活動(間伐)に基づく、階層<i>i</i>における地下部バイオマス中の年間CO2吸収量(t-CO2/年)</li> <li>• <math>\text{Rratio},i</math> 階層<i>i</i>における地上部バイオマス中の年間CO2吸収量に、地下部(根)を加算補正するための係数</li> <li>• <i>i</i> 1,2,3... プロジェクト実施対象地における階層</li> </ul> <p>各階層の <math>\text{Rratio},i</math> についてはIII-2および <math>\Delta CBG,i</math> についてはVII追加(吸収量)を参照のこと。</p>
--

6. ベースライン吸収量の算定 ※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

<p>R001の場合、グロスネット計上方式の場合、人為的な活動(間伐)が実施されていない土地は吸収量算定の対象とならないため、ベースライン吸収量はゼロとなる。</p>
---

7. プロジェクト排出量の算定 ※方法論を参照し、以下にプロジェクト排出量の算定式及び値を記入する。

<p>該当なし</p>
-------------

※欄が足りない場合は適宜欄を追加して記入すること。

Ⅲ. モニタリング詳細－活動量－(方法論項目5)

モニタリング ポイントNo.	小班名	パラメータ		測定方法 (モニタリングパター ン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器 の確認		計画値 [単位]	備考
モニタリング ポイントの番号 (間伐等の森 林施業を実 施したサイト の通し番号) を記入	モニタリング ポイントの番 号に対応する 小班名を記 入(同一小班 名は識別可 能な方法で 記述)	方法論に 記載されて いるパラ メータを記 入	モニタリ ング対象と なる活動量 の説明	測定方法・データ把握 方法を記入 (モニタリング方法ガイ ドラインにあるパターン から選択)	事業者自ら実測を行う場合、具 体的な測定方法を記入 (記入された測定方法により、 第三者が同じ調査を実施でき るよう詳細情報を記入のこと)	測定頻度 を記入	モニタリ ング 方法ガイ ドライン を参照 し、測定 機器の キャリ ブレー ション を行っ たか チェッ クする	キャリブ レーション 実施日	想定吸収 量の算定 に使用 した値を 記入	特筆すべき事項があれば 記入
1	〇〇小班XX	AreaForest	間伐面積	森林GIS情報に基づく 方法	間伐が実施された小班ごとに、 電子コンパスを用いて…(追加 資料はⅦ 備考に添付)	年1回	○	2009/3/3	500m <sup>2</sup>	
1	0003-0011	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、 GPS、トウルーパルスにより測 定	適時	○	09.05.18, 新規購入	0.32ha	
2	0062-0010	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、 GPS、トウルーパルスにより測 定	適時	○	09.05.18, 新規購入	2.92ha	
3	0062-0015	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、 GPS、トウルーパルスにより測 定	適時	○	09.05.18, 新規購入	3.8ha	
4	0064-0013	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、 GPS、トウルーパルスにより測 定	適時	○	09.05.18, 新規購入	14.52ha	
5	0064-0014	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、 GPS、トウルーパルスにより測 定	適時	○	09.05.18, 新規購入	11.8ha	
6	0065-0009	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、 GPS、トウルーパルスにより測 定	適時	○	09.05.18, 新規購入	12.16ha	
7	0177-0001	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、 GPS、トウルーパルスにより測 定	適時	○	09.05.18, 新規購入	10.72	
8	0177-0002	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、 GPS、トウルーパルスにより測 定	適時	○	09.05.18, 新規購入	9.28ha	
9	0206-0020	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、 GPS、トウルーパルスにより測 定	適時	○	09.05.18, 新規購入	11.92ha	

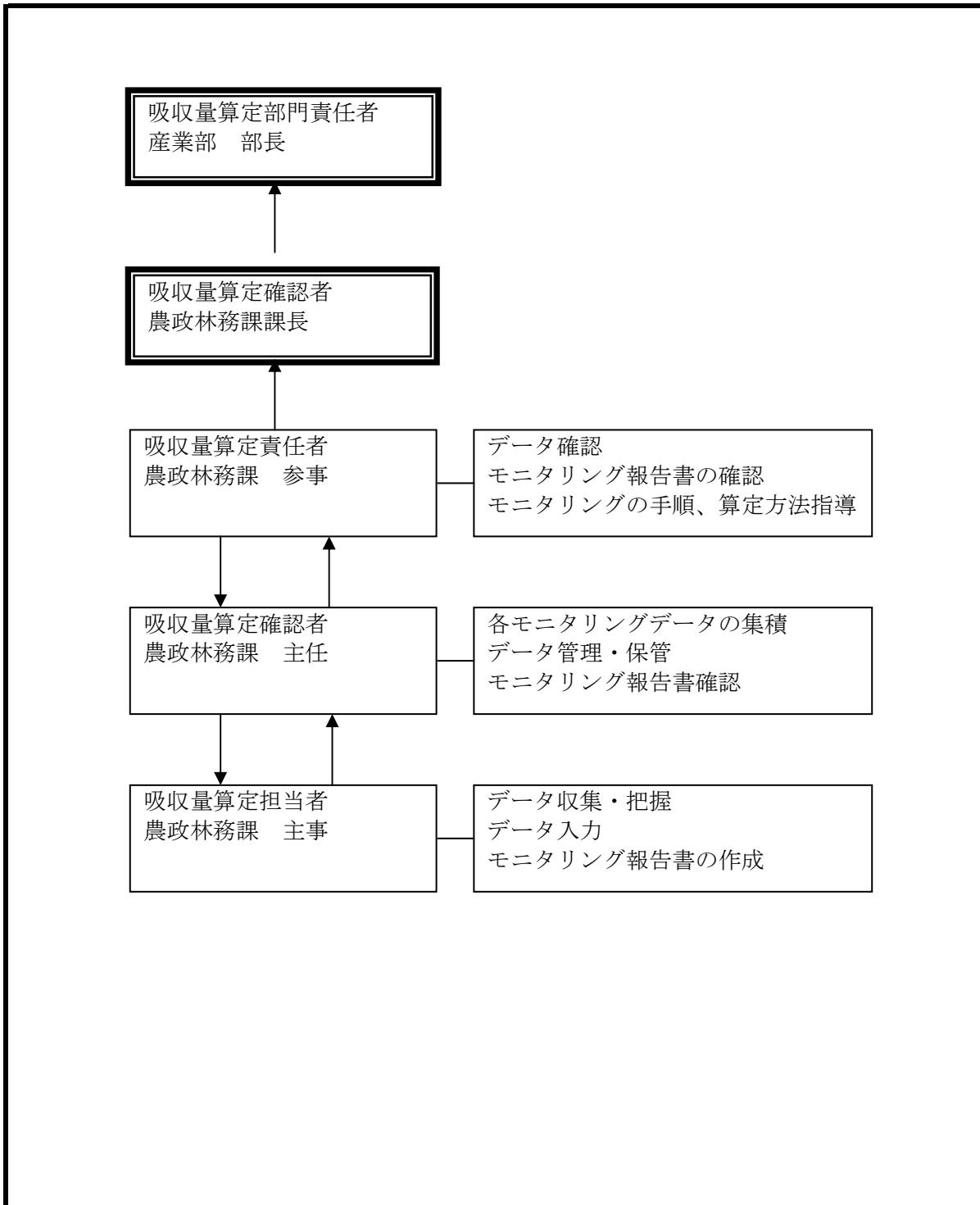
10	0043-0040	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、GPS、トウルーパルスにより測定	適時	○	09.05.18, 新規購入	1.12ha	
11	0062-0007	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、GPS、トウルーパルスにより測定	適時	○	09.05.18, 新規購入	11.92ha	
12	0062-0008	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、GPS、トウルーパルスにより測定	適時	○	09.05.18, 新規購入	1.64ha	
13	0063-0002	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、GPS、トウルーパルスにより測定	適時	○	09.05.18, 新規購入	8.6ha	
14	0063-0003	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、GPS、トウルーパルスにより測定	適時	○	09.05.18, 新規購入	7.48ha	
15	0064-0001	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、GPS、トウルーパルスにより測定	適時	○	09.05.18, 新規購入	19.4ha	
16	0065-0001	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、GPS、トウルーパルスにより測定	適時	○	09.05.18, 新規購入	20.16ha	
17	0065-0004	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、GPS、トウルーパルスにより測定	適時	○	09.05.18, 新規購入	7.68ha	
18	0066-0006	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、GPS、トウルーパルスにより測定	適時	○	09.05.18, 新規購入	25.52ha	
19	0177-0003	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、GPS、トウルーパルスにより測定	適時	○	09.05.18, 新規購入	3.12ha	
20	0177-0004	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、GPS、トウルーパルスにより測定	適時	○	09.05.18, 新規購入	16.08ha	
21	0179-0022	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、GPS、トウルーパルスにより測定	適時	○	09.05.18, 新規購入	3.64ha	
22	0202-0011	AreaForest	間伐面積	実測	間伐が実施された小班ごとに、GPS、トウルーパルスにより測定	適時	○	09.05.18, 新規購入	4.44ha	

Ⅲ. モニタリング詳細－各種係数－(方法論項目5)

モニタリングポイントNo	小班名	樹種	パラメータ		測定方法 (モニタリングパターン)	測定方法の詳細	測定頻度	測定機器の確認		計画値 [単位]	備考
モニタリングポイントの番号 (間伐等の森林実施したサイトの通し番号)を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	各種係数に対応する樹種名を記入	方法論に記載されているパラメータを記入	モニタリング対象となるパラメータの説明	測定方法・データ把握方法を記入(モニタリング方法ガイドラインにあるパターンから選択)	パラメータを引用する場合は、詳細資料をⅦ備考に添付すること 事業者自ら実測を行う場合は、具体的な測定方法を記入すること (記入された測定方法により、第三者が同じ調査を実施できるような詳細情報を記入のこと)	測定頻度を記入	モニタリング方法ガイドラインを参照し、測定機器のキャリブレーションを行ったかチェックする	キャリブレーション実施日	想定吸収量の算定に使用した値を記入	特筆すべき事項があれば記入
1	〇〇小班XX	スギ	BEF	拡大係数	実測に基づく方法		年1回	○	2009/3/3	1.36	
1-9	0003-0011 ~ 0206-0020	カラマツ	BEF	拡大係数	パターン2	京都議定書3案3及び4の下でのLULUCF活動の細く情報に関する報告書	測定しない	測定機器は用いない		≤樹齢20年1.50 >樹齢20年1.15	
9-22	0043-0040 ~ 0202-0011	トドマツ	BEF	拡大係数	パターン2	京都議定書3案3及び9の下でのLULUCF活動の細く情報に関する報告書	測定しない	測定機器は用いない		≤樹齢20年1.88 >樹齢20年1.38	
1-9	0003-0011 ~ 0206-0020	カラマツ	WD	容積密度	パターン2	京都議定書3案3及び6の下でのLULUCF活動の細く情報に関する報告書	測定しない	測定機器は用いない		0.404	
9-22	0043-0040 ~ 0202-0011	トドマツ	WD	容積密度	パターン2	京都議定書3案3及び7の下でのLULUCF活動の細く情報に関する報告書	測定しない	測定機器は用いない		0.319	
1-9	0003-0011 ~ 0206-0020	カラマツ	R	地価部率	パターン2	京都議定書3案3及び8の下でのLULUCF活動の細く情報に関する報告書	測定しない	測定機器は用いない		0.29	
9-22	0043-0040 ~ 0202-0011	トドマツ	R	地価部率	パターン2	京都議定書3案3及び9の下でのLULUCF活動の細く情報に関する報告書	測定しない	測定機器は用いない		0.21	
1-9	0003-0011 ~ 0206-0020	カラマツ	△Trunk	幹材積の年間成長量	パターン2	北海道「森林調査簿」	測定しない	測定機器は用いない		別紙参照	
9-22	0043-0040 ~ 0202-0011	トドマツ	△Trunk	幹材積の年間成長量	パターン2	北海道「森林調査簿」	測定しない	測定機器は用いない		別紙参照	
1-9	0003-0011 ~ 0206-0020	カラマツ	地位級	地位級	実測に基づく方法	対象となる209.88haの森林から、1ha以上の林小班を22箇所選定し、J-VERモニタリング方法ガイドライン2.2.1のステップ1~5の方法に従い地位級を特定する	間伐実施前に1回			地位2	
9-22	0043-0040 ~ 0202-0011	トドマツ	地位級	地位級	実測に基づく方法	対象となる209.88haの森林から、1ha以上の林小班を22箇所選定し、J-VERモニタリング方法ガイドライン2.2.1のステップ1~6の方法に従い地位級を特定する	間伐実施前に2回			地位3	
1-9	0003-0011 ~ 0206-0020	カラマツ	疎密度	疎密度	実測に基づく方法	北海道「森林調査簿」の毎年の見直し時に目視調査の結果を反映する	年1回	測定機器は用いない		別紙参照	
9-22	0043-0040 ~ 0202-0011	トドマツ	疎密度	疎密度	実測に基づく方法	北海道「森林調査簿」の毎年の見直し時に目視調査の結果を反映する	年1回	測定機器は用いない		別紙参照	

#### IV. モニタリング体制図

モニタリング体制図を以下に記載すること。



## V. 品質保証(QA)及び品質管理(QC)

森林管理方法(定期的な林況チェック等)、施業効率の改善(教育・訓練)、機器の点検、及び成長量に関するデータ管理の仕組みや手順(QA及びQC)について以下に記載すること。

### 品質保証(Quality Assurance, QA)

－ 吸収量算定責任者は、定期的(1回/数年程度)に、内部監査委員を任命し、任命された者が内部監査を行い以下の役割を果たす。

① 全ての記録から無作為にデータを取り出して、定められたやり方どおりに、記録、入力、確認が行われていることを確認する。

② 全ての記録の中から無作為にデータを取り出して、モニタリング報告書に表示された事項に対し、方法論や本ガイドラインに準拠して適正に作成されていることを確認する。

③ ②において、是正が必要となる場合、①の定められたやり方も見直す等の是正措置を勧告し、是正措置の効果を把握する。

－ モニタリングにおける手順や算定基準に対する教育・訓練を実施する。具体的には、モニタリング体制、モニタリング手順、測定器の維持管理の方法等についての説明を行う。

### 品質管理(Quality Control, QC)

－ 吸収量算定担当者は、データ入力後に条件の近い林分におけるデータと比較して、入力ミスや異常値がないかを確認する。

－ 吸収量算定責任者は、データの確認、野外調査帳と算定ファイル等に入力ミスがないか確認する。

－ 検証機関が純計算量の算定結果を再計算できるように、純吸収量を算定するために使用した全てのデータを文書化し、電子データとして保管する。

※独自の様式や手順書等を作成している場合には本様式に添付しても良い。



VI. 不確実性の計算(各種パラメータ入力)

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値(m <sup>3</sup> /年)	不確実性
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選定し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入
1	〇〇小班 XX	スギ	27.20	10%	1.57	3.5%	0.25	4.4%	0.314	2.5%	0.5	2.0%	10	22.2%
1	0003-0011	カラマツ	0.32	10%	1.50	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	3	22.2%
2	0062-0010	カラマツ	2.92	10%	1.50	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	11	22.2%
3	0062-0015	カラマツ	3.80	10%	1.50	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	19	22.2%
4	0064-0013	カラマツ	14.52	10%	1.50	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	75	22.2%
5	0064-0014	カラマツ	11.80	10%	1.50	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	46	22.2%
6	0065-0009	カラマツ	12.16	10%	1.50	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	61	22.2%
7	0177-0001	カラマツ	10.72	10%	1.50	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	55	22.2%
8	0177-0002	カラマツ	9.28	10%	1.50	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	36	22.2%
9	0206-0020	カラマツ	11.92	10%	1.50	1.2%	0.29	6.8%	0.404	2.5%	0.5	2.0%	58	22.2%
10	0043-0040	トドマツ	1.12	10%	1.38	10.5%	0.21	21.8%	0.319	8.8%	0.5	2.0%	16	30.0%
11	0062-0007	トドマツ	11.92	10%	1.38	10.5%	0.21	21.8%	0.319	8.8%	0.5	2.0%	68	30.0%
12	0062-0008	トドマツ	1.64	10%	1.38	10.5%	0.21	21.8%	0.319	8.8%	0.5	2.0%	9	30.0%
13	0063-0002	トドマツ	8.60	10%	1.38	10.5%	0.21	21.8%	0.319	8.8%	0.5	2.0%	49	30.0%
14	0063-0003	トドマツ	7.48	10%	1.38	10.5%	0.21	21.8%	0.319	8.8%	0.5	2.0%	52	30.0%
15	0064-0001	トドマツ	19.40	10%	1.38	10.5%	0.21	21.8%	0.319	8.8%	0.5	2.0%	154	30.0%
16	0065-0001	トドマツ	20.16	10%	1.38	10.5%	0.21	21.8%	0.319	8.8%	0.5	2.0%	128	30.0%
17	0065-0004	トドマツ	7.68	10%	1.38	10.5%	0.21	21.8%	0.319	8.8%	0.5	2.0%	52	30.0%
18	0066-0006	トドマツ	25.52	10%	1.38	10.5%	0.21	21.8%	0.319	8.8%	0.5	2.0%	157	30.0%
19	0177-0003	トドマツ	3.12	10%	1.38	10.5%	0.21	21.8%	0.319	8.8%	0.5	2.0%	36	30.0%
20	0177-0004	トドマツ	16.08	10%	1.38	10.5%	0.21	21.8%	0.319	8.8%	0.5	2.0%	20	30.0%
21	0179-0022	トドマツ	3.64	10%	1.38	10.5%	0.21	21.8%	0.319	8.8%	0.5	2.0%	102	30.0%
22	0202-0011	トドマツ	4.44	10%	1.38	10.5%	0.21	21.8%	0.319	8.8%	0.5	2.0%	51	30.0%

VI. 不確実性の計算

全体の不確実性 = **13.0%**

モニタリング ポイントNo	小班名	樹種	CO2吸収量/年			不確実性		
			地上部バイオマス 値(t-CO2/年)	地下部バイオマス 値(t-CO2/年)	合計 値(t-CO2/年)	活動量	係数	吸収量全体
モニタリングポ イントの番号 (間伐等の森林施 業を実施したサイ トの通し番号)を 記入	モニタリングポ イントの番号に 対応する小班名 を記入(同一小 班名は識別可能 な方法で記述)	植栽されて いる樹種名を 記入	VI-1不確実性(入 力シート)のパ ラメータから 計算  =a*b*d*e*f* 44/12	VI-2不確実性 (算定結果)の 地上部バイオ マスにVI-1 不確実性(入 力シート)のc (R率)を乗 じて計算  =地上部バイオ マス * c	地上部バイオ マスと地下部 バイオマスの 合計	モニタリング 方法ガイドラ インに記載さ れている面積 の不確実性を 記入	モニタリング 方法ガイドラ インに記載さ れている面積 の不確実性を 記入	次式により計 算 =SQRT(活動 量^2+係数^2)
1	〇〇小班XX	スギ	245.8	61.5	307.3	10.0%	23.1%	25.2%
1	0003-0011	カラマツ	1.1	0.3	1.4	10.0%	23.5%	25.5%
2	0062-0010	カラマツ	35.7	10.3	46.0	10.0%	23.5%	25.5%
3	0062-0015	カラマツ	80.2	23.3	103.5	10.0%	23.5%	25.5%
4	0064-0013	カラマツ	1,209.9	350.9	1560.7	10.0%	23.5%	25.5%
5	0064-0014	カラマツ	603.1	174.9	777.9	10.0%	23.5%	25.5%
6	0065-0009	カラマツ	824.1	239.0	1063.1	10.0%	23.5%	25.5%
7	0177-0001	カラマツ	655.0	190.0	845.0	10.0%	23.5%	25.5%
8	0177-0002	カラマツ	371.2	107.6	478.8	10.0%	23.5%	25.5%
9	0206-0020	カラマツ	768.1	222.7	990.9	10.0%	23.5%	25.5%
10	0043-0040	トドマツ	14.5	3.0	17.5	10.0%	39.6%	40.8%
11	0062-0007	トドマツ	654.2	137.4	791.6	10.0%	39.6%	40.8%
12	0062-0008	トドマツ	11.9	2.5	14.4	10.0%	39.6%	40.8%
13	0063-0002	トドマツ	340.1	71.4	411.5	10.0%	39.6%	40.8%
14	0063-0003	トドマツ	313.9	65.9	379.8	10.0%	39.6%	40.8%
15	0064-0001	トドマツ	2,411.2	506.4	2917.6	10.0%	39.6%	40.8%
16	0065-0001	トドマツ	2,082.6	437.4	2520.0	10.0%	39.6%	40.8%
17	0065-0004	トドマツ	322.3	67.7	390.0	10.0%	39.6%	40.8%
18	0066-0006	トドマツ	3,233.6	679.1	3912.7	10.0%	39.6%	40.8%
19	0177-0003	トドマツ	90.7	19.0	109.7	10.0%	39.6%	40.8%
20	0177-0004	トドマツ	259.6	54.5	314.1	10.0%	39.6%	40.8%
21	0179-0022	トドマツ	299.6	62.9	362.6	10.0%	39.6%	40.8%
22	0202-0011	トドマツ	182.8	38.4	221.1	10.0%	39.6%	40.8%
		0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0%	0.0%
		0	0.0	0.0	0.0	0.0%	0.0%	0.0%

参考：不確実性記入例

モニタリングポイント、小班名、樹種、面積、拡大係数、R率、容積密度、炭素係数、収穫予想表の値を下記のとおり記入し、モニタリング方法ガイドラインより、それぞれの不確実性値をVI-1不確実性(入力)シートに入力する。これにより、不確実性値は、VI-2不確実性(算定)シートにおいて、自動的に計算される。

モニタリング	小班名	樹種	a. 面積		b. 拡大係数		c. R率		d. 容積密度		e. 炭素係数		f. 収穫予想表	
			値(ha)	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値	不確実性	値(m <sup>3</sup> /年)	不確実性
モニタリングポイントの番号(間伐等の森林施業を実施したサイトの通し番号)を記入	モニタリングポイントの番号に対応する小班名を記入(同一小班名は識別可能な方法で記述)	植栽されている樹種名を記入	申請対象となる小班の面積を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	方法論に記載されている対象樹種の拡大係数を記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入	各都道府県において使用される収穫予想表から適切なものを選択し記入	モニタリング方法ガイドラインに記載されている面積の不確実性を記入
1	〇〇小班X	その他	27.20	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
2	〇〇小班X	その他	21.72	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
3	〇〇小班X	その他	1.68	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
4	〇〇小班X	その他	4.80	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
5	〇〇小班X	その他	1.00	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
6	〇〇小班X	その他	0.36	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
7	〇〇小班X	その他	2.56	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
8	〇〇小班X	その他	2.20	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
9	〇〇小班X	その他	24.68	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
10	〇〇小班X	その他	12.72	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
11	〇〇小班X	その他	54.56	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
12	〇〇小班X	その他	5.16	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
13	〇〇小班X	その他	5.04	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
14	〇〇小班X	その他	3.48	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
15	〇〇小班X	その他	20.00	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
16	〇〇小班X	その他	4.04	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
17	〇〇小班X	その他	1.92	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
18	〇〇小班X	その他	29.82	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
19	〇〇小班X	その他	0.08	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
20	〇〇小班X	その他	2.76	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
21	〇〇小班X	その他	0.08	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
22	〇〇小班X	その他	4.76	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
23	〇〇小班X	その他	2.24	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
24	〇〇小班X	その他	1.32	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
25	〇〇小班X	その他	2.68	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
26	〇〇小班X	その他	3.96	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
27	〇〇小班X	その他	0.20	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%
28	〇〇小班X	その他	2.04	10%	1.15	24.7%	0.29	21.8%	0.404	8.8%	0.5	2.0%	10	30.0%

## VII. 備考

データが重いので別途PDFで送付  
(添付1 プロジェクト対象地の分布図)